



第67回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会 資料1 別紙2

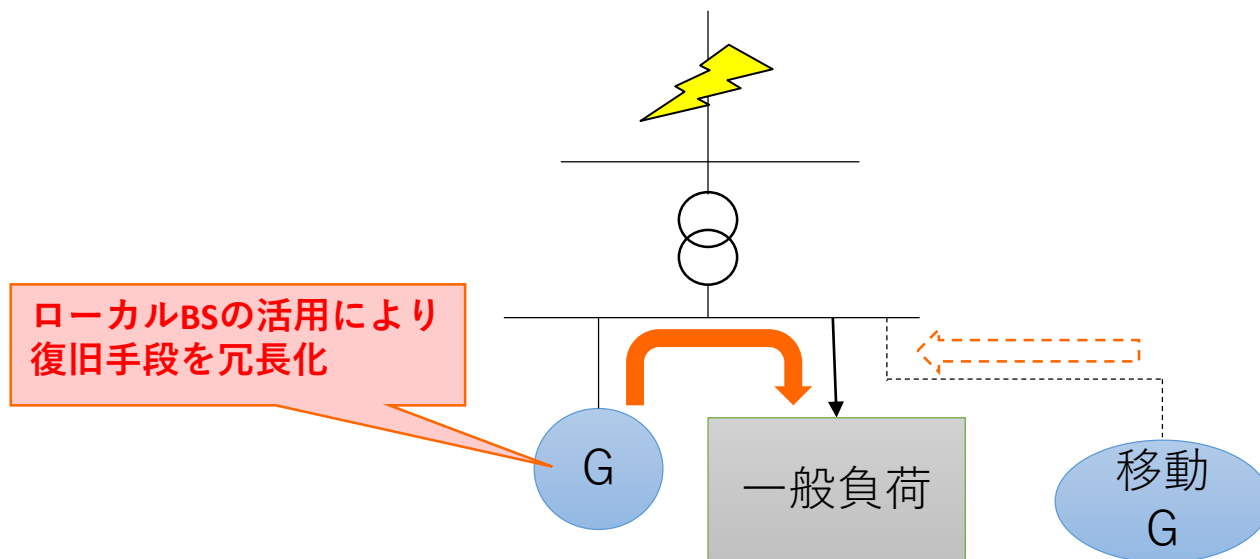
北海道エリアにおける ローカル対応ブラックスタート機能の 必要量見直しについて

2021年11月16日
北海道電力ネットワーク株式会社

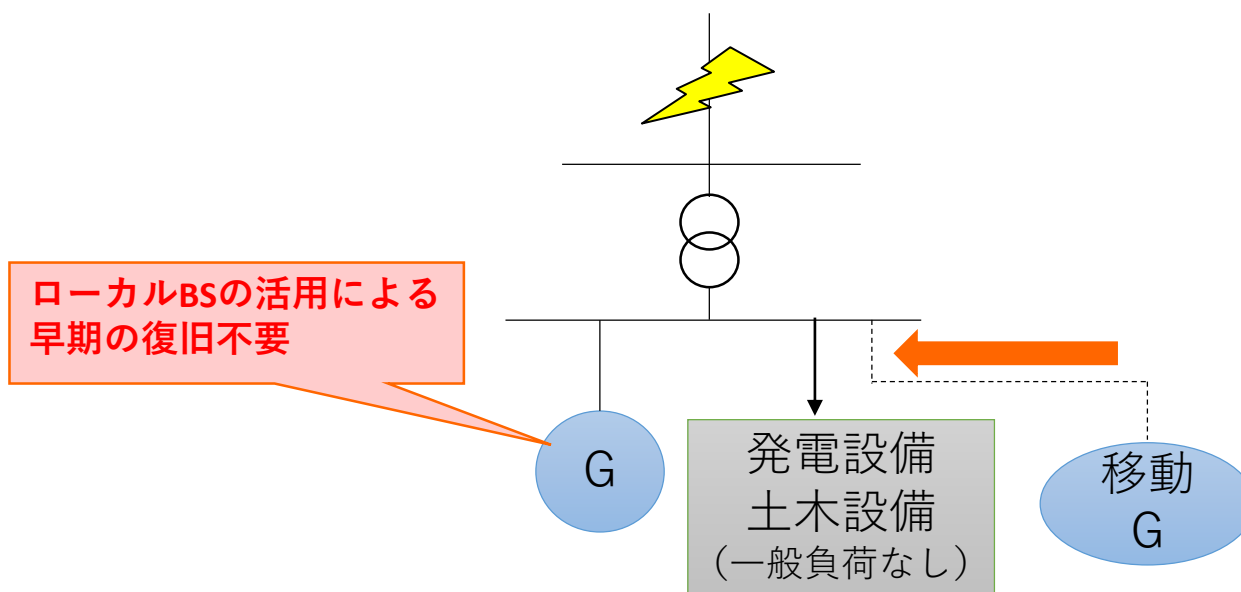


- 今回、ローカル対応ブラックスタート機（以下、ローカルBS）の適用の考え方が整理されたことを受け、北海道エリアにおけるローカルBS募集量の見直しを行うこととしたい。

- 今回ローカルBSは、1回線送電線により供給する地域等を対象としたローカル系統の供給支障解消の手段の1つであり、その調達要否は経済性、立地の特殊性および負荷の重要性を勘案して判断することと整理された。
- 北海道エリアでは、何れのローカル系統でも移動発電機車による停電復旧が可能である。
- 一方で、降雪によって移動発電機車の到着に時間を要する虞があるなど、特に冬季における北海道の過酷な気象条件を鑑みれば、一般負荷供給を行っている系統において、可能な限り復旧手段を冗長化することが望ましい。（立地の特殊性）
- よって、1回線送電線かつ一般負荷供給を行っている系統で、ローカルBSによる復旧手段が選択可能な箇所において、ローカルBSを募集することとしたい。



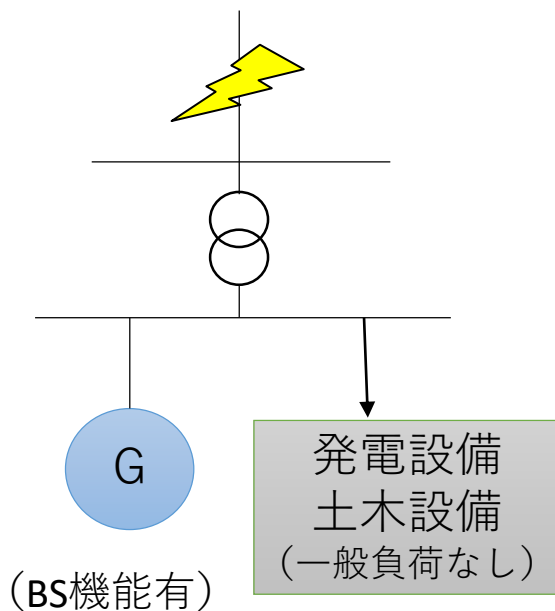
- これまでローカルBSにより復旧を行ってきた系統の中には、下図のように供給先が発電設備や土木付帯設備のみとなっている箇所がある。
- 今回、北海道エリアにおけるローカルBSの募集目的を、一般負荷供給を行っている系統の復旧手段の冗長化と再整理したことから、一般負荷供給のない系統におけるローカルBSの募集については、取り止めることとしたい。



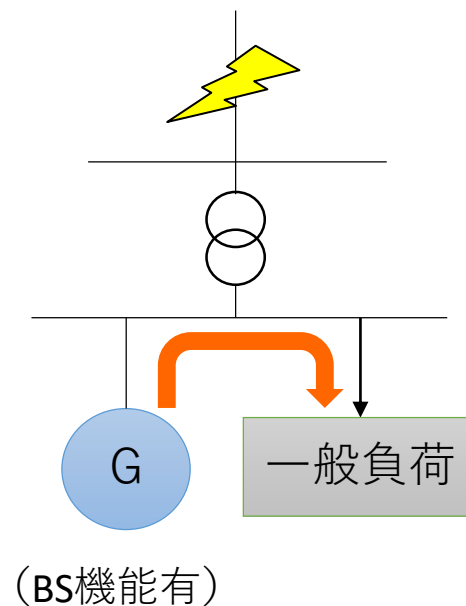


○ 北海道エリアではこれまで、系統復旧手順にてBS機能を活用している9のローカル系統を対象にローカルBSを募集しているが、今回、以下のとおり募集量を見直す。

- 一般負荷がなく、実質的に早期の停電復旧が不要な系統について、募集を取止め（下図左の形態）
- N-1故障時にローカルBSを供給支障解消手段として活用可能な系統について、募集対象を再整理（下図右の形態）



見直し前	見直し後
4 系統	0 系統



見直し前	見直し後
5 系統	8 系統

○ 前頁までの整理を踏まえ、下表のとおりローカルBS募集量を見直すこととしたい。

2025年度ローカルBS	2026年度ローカルBS
<p data-bbox="343 615 730 662">9系統 各1発電所</p> <p data-bbox="137 729 919 832">◎現状の系統復旧手順においてBS機能を活用している発電所を対象に募集</p>	<p data-bbox="1199 615 1580 662">8系統 各1発電所</p> <p data-bbox="987 729 1750 832">◎今回の整理に基づき募集内容見直し（2025年度との差異）</p> <ul data-bbox="987 843 1798 1058" style="list-style-type: none">○一般負荷供給のない4系統を削除○N-1故障時に供給支障が発生し、BS機能復旧手段が選択可能な3系統を追加